

リバプール通信

社会福祉法人 大石福祉会
介護老人福祉施設 リバプール
077-536-3111
<http://www.liverpool.or.jp/>

Vol.13(9月号) 朝晩は涼しくなりましたが、日中は暑い日が続いています。体調管理にはお気をつけ下さい。

9月の予定

- 2日：南京玉すだれ・皿回し・傘回し他
14:30～ 地域交流スペース
- 2日：田中理学療法士来所
- 7日：大津市敬老祝の会
10:10～ 地域交流スペース
- 8日：田中理学療法士来所
- 16日：居酒屋(3丁目)
18:00～ デイサービス
- 21日：理美容

第2回

リバプール川柳

ええ湯やなあ お風呂が一番 気持ちいい

Y・Yさん

若いころ？何してたやろ 忘れたなあ

F・Iさん

白ご飯 ふりかけかけて なお美味しい

M・Hさん

スイカ切る 母を囲みて すわりけり

T・Mさん

前月に引き続き、今月も入居者様に川柳を考えて頂きました。今月のお題は『青春』で考えていたのですが、どうも難しかったみたいで・・・で、今月のお題は『なし』にしました。T・Mさんはなんと、お盆に自宅に帰って考えて下さったみたいで、考えて頂いた皆様、有難うございました。

～ 食中毒について ～

食中毒、最近の事情

厚生労働省の統計によると、毎年2～3万人は患者が発生しています。日本人の食生活は、10年ほど前より、魚介類から乳、肉、卵類を食材とする料理や、洋菓子が好まれるようになっていきます。それにともない、食中毒の原因菌も、牛、豚、鶏など、家畜の腸管に由来する菌が増加しています。

食中毒を予防するには？

食中毒防止の三原則は

- 菌を増やさない 冷蔵・冷凍
- 菌に触れない 清潔・清掃
- 菌を殺す 加熱・殺菌

が基本です。

リバプールでは、清潔な原材料の確保、設備、食品取扱者の清潔そして、迅速な対応を心がけております。

食中毒は夏の風物詩にあらず

梅雨など高温多湿となる夏が、最も食中毒の発生しやすい時期です。しかし今まで、夏しか起きなかった種類の食中毒が冬でも横行してきています。これは、家屋の密閉性向上、暖房完備といった住環境の向上で、一年中室内の温度が一定以上に保たれるようになったこと、冷蔵庫への過信、輸入食材の増加で季節に関わりなく食材が流通するようになったことなどが原因として考えられます。涼しくなってくるこれからの季節でも食中毒への警戒を忘れないよう注意しましょう。

(温冷配膳車)

リバプールでは、調理後直ぐに、温冷配膳車に入れ各ユニットに提供しています。

暖かいものをこちらに入れます。

冷たいものをこちらに入れます。



8月のできごと

リバプール夏祭り 8/6

夏の一大イベント夏祭り！！たこ焼きなどの屋台から、江州音戸、花火と盛りだくさんの内容でした。



たこ焼き・焼きそば・わたがしなど
など・どれも美味しかったです！！

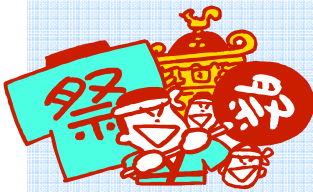


こちらはヨーヨーつり。
上手につれたかな？

パルーンアートも大盛況



たくさんのご家族様にもお越し頂きました



皆さん上手にスイカを割っておられました



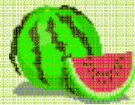
フィナーレは江州音戸から花火大会へ！！

今回の夏祭りではたくさんのご家族様、ボランティアの皆様にご協力頂きました。至らない点など多々あったかとは思いますが皆様のお力で、無事夏祭りを成功させることが出来ました。誠に有難うございました。今後とも宜しくお願いいたします。

スタッフ一同

スイカ割り大会 8/17

夏と言えば・・・スイカ割り！！と言う事で夏祭りでも行いましたが今回もにじのまちでスイカ割り大会を行いました。



中町サマーフェスティバル8/19



地域の夏祭りに、リバプールから施設長をはじめ2名のスタッフが、参加しました。7月にさせて頂いた、流しそうめんを提供させて頂き、子供さんたちに大盛況でした。ちなみに、竹は、評議員さんのお手製です。

男声合唱団 まほろば 8/22

ピアニストの方を入れて総勢19名様での演奏 合唱だけでなくダンスなどを取り入れてのステージに皆さん大喜びでした。最後にはアンコールも・・・！！



大石歴史探訪

曾束不動尊

曾束に在るお寺。開基は寛平時代（890年頃）醍醐山阿闍梨安泰僧都と伝えられている。不動堂の建物は元禄年間に二度火災にかかり、現在の建物は宝永年間、曾束出身の宥光上人が、復元の信念深く勤進に努力して膳所大名より多くの用材の寄贈を受け地許はもとより、内外の合力を得て建立されたものである。間口三間半の正面中央の観音びらきの大扉を開くと、堂内には、不動明王を中央に、大日如来、観世音菩薩、地蔵菩薩、聖徳太子、弘法大師、行者などの尊像が安置され真言密教の信仰のあとがうかがえる。昔は小規模ながら、諸堂がととのい境内も広がったが、明治初年無相無祿のため、廃寺となって不動堂だけが残されている。しかし、里人の信仰は厚く度々修理がほどこされている。



介助方法情報

今回はご家族様に簡単に車イスからベッドへの移乗が出来る介助方法をご紹介します。

シートを差し込む



介護を受ける方の上半身を支えながら少し前に倒します。シートの中心の下端を指先に摘んで、お尻の中心を十分に包み込めるようにお尻と車イスの間に深く差し込みます。



お尻の横・太ももを覆う



お尻の横に手を入れて、シートの端がねじれないように軽く押さえながら足ストラップを引いて、お尻の横を十分に覆うように引き込みます。そして、ももを少し持ち上げてシートの脚サポートを太ももの下に差し込みます。



ストラップを交差させる



ストラップの両方の長さや、ねじれないことを確認しながら交差させます。



シートを引き取る



脚サポートを引き抜き介護を受ける方のからだを前に傾けシートを引き取ります。



ゆっくりリフトを動かす



介護を受ける方とベッドの真上まで移動させ、リフトをゆっくりと降ろします。



姿勢を安定させる



肩ストラップ、脚ストラップをリフトのハンガーフックに掛け、ストラップがしっかり掛かっていることを確認し、リフトをゆっくり上げます。



これで移動完了です。
ご家庭ではなかなか普及していないリフトですがこれがあればご家族の負担も軽くなると思います。

スタッフ紹介コーナー

澤田 正彦 (にじのまち2丁目 介護職員) 星座：しし座 血液型：O型 趣味：サイクリング



(休日は自転車で走り回っています。)

この仕事をして始めて「言葉」の重みを実感します。いろいろな人生を過ごされた方々ですから、同じ言葉でも受ける感覚は様々です。ある方には心地よい言葉も、ある方には不快に感じられたり・・・。

皆様とたくさんの喜怒哀楽を分かちあおうと思っています。

江本 一樹 (にじのまち3丁目 介護職員) 星座：うお座 血液型：O型 趣味：美術館めぐり



開設して1年経ち、常に自分が心掛けていることは出来るだけ入居者様に喜んで頂くということです。外出での入居者様の笑顔を見てみると、こちらもうれしくなります。

一日一日を楽しく生活でき、笑っていただく機会をいかに多く出来るのが難しいことですが努力していききたいと思います。